

舞鶴市上下水道部公告第 19 号

次のとおり条件付一般競争入札を実施するので、舞鶴市上下水道部契約規程（昭和 42 年水道部規程第 2 号）により準用する舞鶴市契約規則（昭和 39 年規則第 25 号 以下「規則」という。）第 3 条に基づき公告する。

令和 5 年 7 月 7 日

舞鶴市長 鴨田 秋津

1. 競争入札に付する事項

- (1) 業務名
大手ポンプ場保守点検・運転操作業務委託
- (2) 委託内容
保守点検業務 一式
運転操作業務 一式
- (3) 委託期間
契約日から令和 6 年 3 月 29 日まで

2. 契約を担当する部課等の名称

舞鶴市建設部浸水対策課

3. 競争入札参加資格

次に掲げる条件をすべて満たす者で、4. に掲げる競争入札参加資格の確認を受けた者のみが、この入札に参加できるものとする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
- (2) 舞鶴市物品及び役務の供給に係る競争入札参加資格等に関する要綱（昭和 63 年告示第 9 号）による令和 5 年度の競争入札参加資格を有する者で、舞鶴市内に本社（店）又は委任先である支店（営業所）があり、取引希望品目の登録を中分類：「施設・設備等の保守管理業」・営業品目（小分類）：「下水道施設・設備保守管理」として登録しているもの。
- (3) 申請書提出期限日から落札決定までの間において、舞鶴市入札参加停止に関する要綱（平成 30 年告示第 34 号）に基づく入札参加停止（以下「入札参加停止」という。）の期間中でない者であること。
- (4) 申請書提出期限日から落札決定までの間において、舞鶴市契約に係る暴力団等排除措置要綱（平成 24 年告示第 171 号）に基づく入札参加等除外措置（以下「入札参加等除外措置」という。）を受けていない者であること。
- (5) 申請書提出期限日以前 6 か月から落札決定までの間において、手形交換所で不渡手形若しくは不渡り小切手を出した事実又は銀行若しくは主要取引先からの取引停止等を受けた事実がある者でないこと。
- (6) 会社法（平成 17 年法律第 86 号）第 475 条又は第 644 条の規定に基づく清算の開始、破産法（平成 16 年法律第 75 号）第 18 条第 1 項又は第 19 条第 1 項の規定に基づく破産手続開始の申立て、会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）第 17 条の規定に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）第 21 条の規定に基づく再生手続開始の申立てがなされている者（会社更生法の規定に基づく更生手続開始の申立

て又は民事再生法の規定に基づく再生手続開始の申立てがなされた者であって、更生計画の認可が決定し、又は再生計画の認可の決定が確定したものを除く。)でないこと。

- (7) 別表1に掲げる資格等を有する者(申請者と直接的な雇用関係にある者であること)を配置することができる者であること。

4. 競争入札参加資格の確認の手続き等

この入札に参加しようとする者は、競争入札参加資格確認申請書(様式1)(以下「申請書」という。)に競争入札参加資格確認資料(以下「資料」という。)を添えて舞鶴市長に提出し、競争入札参加資格があることの確認を受けなければならない。

なお、期限までに申請書及び資料を提出しない者並びに競争入札参加資格がないと認められた者は、本入札に参加できない。

(1) 仕様書及び申請書等の入手方法

競争入札に参加しようとする者は、仕様書、その他必要書類等を舞鶴市ホームページからダウンロードすること。

(2) 申請書等の受付

ア 受付期間 令和5年7月20日(木)まで

(土曜日及び日曜日を除く午前9時から午後5時まで)

イ 受付場所 舞鶴市字北吸1044番地 舞鶴市役所舞鶴市総務部契約課

ウ 提出方法 持参又は郵送による。

郵送の場合は、受付場所に、一般書留郵便、簡易書留郵便又は特定記録郵便のいずれかの方法によること。

封筒表には、「大手ポンプ場保守点検・運転操作業務委託申請書在中」と記載すること。

エ 提出書類

①入札参加資格確認申請書(様式1)

②配置予定資格者一覧(様式2)

③返信用封筒(第一種定型郵便物に住所及び氏名を記入し、84円切手を貼ったもの)

オ 提出部数は、各1部とする。

(3) 競争入札参加資格の確認及びその結果の通知

参加資格の確認の結果については、令和5年7月21日(金)に通知する。

(4) 競争入札参加資格がないと認められた者に対する理由の説明

ア 競争参加資格がないと認められた者は、当該通知の翌日から起算して3日(休日を含まない。)以内に書面により、市長に対して競争参加資格がないと認められた理由について説明を求めることができる。

イ アの書面は舞鶴市総務部契約検査室契約課に提出(持参)するものとし、郵送又は電送によるものは受け付けない。

ウ 説明を求められたときは、説明を求めることができる最終日の翌日から起算して5日以内に書面により回答する。

(5) 質問の受付

設計図書等に対する質問がある場合には、次のとおり所定の様式により提出することとし、書面は下記ヘファクシミリにより提出すること。

ア 受付期限

令和5年7月20日（木）まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く）。ただし、最終日は正午まで

イ 質問宛先

舞鶴市建設部浸水対策課

ウ FAX番号

0773-62-9894

(6) (5)の質問に対する回答書は、競争参加資格が「有」と認められた者にファクシミリにより送付する。

回答日 令和5年7月21日（金）

(7) その他

ア 資料作成に要する経費は、提出者の負担とする。

イ 提出された資料等は、返却しない。

5. 入札書の提出方法

(1) 提出方法

持参又は郵送による。

持参できる日（郵送による配達指定日）：令和5年7月28日（金）又は7月31日（月）

○郵送による入札書の提出方法

(1) 入札参加者は5.(2)の入札書類を、一般書留郵便、簡易書留郵便又は特定記録郵便のいずれかの方法により、配達日指定として郵送すること。期日に届かない場合は、入札を辞退したものとみなす。

(2) 入札書類は二重封筒とし、表封筒に「大手ポンプ場保守点検・運転操作業務委託入札書在中」と朱書きするとともに、中封筒に入札書類を入れ、封緘等の処理をすること。

(3) 郵送にかかる費用は入札参加者の負担とする。

(4) 競争入札参加資格の確認を受けた後、入札を辞退する場合は、入札執行時までに入札辞退届を郵送（この場合方法は問いません。）又は持参により提出すること。

(5) 入札書の送り先

〒625-8555 舞鶴市字北吸 1044 番地

舞鶴市総務部契約検査室契約課

(2) 入札書類

次の書類をそろえること。

- ・入札書……………（様式3）
- ・競争入札参加資格があることを確認した旨の通知書又はその写し
- ・委任状（代理人による入札の場合…（様式4）

6. 入札（開札）執行の日時及び場所等

(1) 開札日時

令和5年8月1日（火） 10時45分

(2) 開札場所

舞鶴市字北吸1044番地

舞鶴市役所 別館4階 411会議室

7. 入札金額

落札の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額をもって落札金額とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

8. 入札の中止

入札者が1人に満たない場合は入札を中止する。

9. 再度入札

入札において落札者がいない場合は、無効となった者を除き再度入札を行う。

この場合、再度入札は1回までとし、開札日等はあらかじめ指定する。

10. 落札者の決定

舞鶴市契約規則第15条の規定により作成された予定価格（非公表）の制限の範囲内で最低の価格をもって申し込みをした者を落札者とする。

11. 立会人

開札には、入札参加者1者につき1名立ち会うことができる。ただし、本人又は法人の代表者以外の者が立ち会おうとするときは、委任状（任意様式）を持参すること。

立会人が2名に満たない場合は、当該入札事務に関係のない職員を1名以上立ち会わせて行う。

立会人は、開札結果の確認、くじ引きの際の手續等を行う。

12. くじ引き

落札者となるべき同額の入札をしたものが複数いる場合は、くじ引きにより落札者を決定する。

くじ引きは、くじを引くべき入札者がいずれも立会人として参加している場合（代表者若しくは委任状を持参した代理人が参加している場合）は、その者がくじを引き、参加していない場合は、入札担当職員と立会人が次の手順で行う。

- ① 入札担当職員がくじ引き用紙にくじに参加する者の数と同数の直線を記入し、そのうちの1枚に「落札」の表示（○印）をする。
- ② 立会人のうちの1名が、①のくじの直線のそれぞれに1から順に任意に番号を付す。（このとき、当該立会人には、「落札」の表示が分からないようにして行う。）
- ③ 立会人のうち②の手續を行った以外の者のうちの1名が、くじ引きに係る入札書に1から順に任意に番号を付す。（このとき、当該立会人には、入札者の名称等がわからないようにして行う。）
- ④ 入札担当職員は、①と②で作成されたくじの番号と③で入札書に付された番号とを突合する。くじで「落札」の表示がされた直線に付された番号と同じ番号を付した入札書を提出した者が落札者となる。
- ⑤ 入札担当職員及び立会人の全員が、くじの結果を確認し、その証として当該くじ引き用紙に各自署名する。

13. 入札結果の連絡及び公表

入札結果は、速やかに、落札者に電話で連絡するとともに、ホームページで公表する。

14. 入札保証金

免除する。

15. 契約保証金

免除する。

16. 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は、無効とする。

- (1) この公告に示した競争入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札
- (2) 虚偽の申請を行った者のした入札
- (3) 公告等に示した条件等入札に関する条件に違反した入札
- (4) 入札者の記名押印のない入札
- (5) 同一入札について同一の入札者によりなされた2以上の入札
- (6) 金額その他重要な部分の誤脱のある若しくは不明な入札又は金額を訂正した入札
- (7) 入札に関し連合等の不正行為をした者の入札
- (8) 1通の封筒に複数の入札書を入れたもの
- (9) 代理人が入札したもの
- (10) その他市長があらかじめ指定した事項に違反したもの

17. 落札の取消

- (1) 無効の入札を行った者を落札者としていた場合には、落札決定を取り消すものとする。
- (2) 落札者が、落札決定から契約締結日までの期間に、本市の入札参加停止又は入札参加等除外措置を受けた場合若しくは3.(6)の申立てに該当することとなった場合は、当該落札を取り消すものとする。

18. 契約書の作成

作成を要する。

19. 違約金

落札者が契約を締結しないときは、落札金額の100分の5相当額の違約金を徴収する。

17.(2)の入札参加等除外措置により当該落札を取り消す場合も同様とする。

20. 問い合わせ

業務の内容等不明な点については舞鶴市建設部浸水対策課（電話 0773-66-2077）、入札に関することについては舞鶴市総務部契約検査室契約課（電話 0773-66-1065）まで問い合わせること。

入札公告 3（7）に係る資格は、次のいずれかとする。

- 一 学校教育法による大学の土木工学科、衛生工学科若しくはこれらに相当する課程において下水道工学に関する学科目を修めて卒業した後、又は旧大学令による大学において土木工学科若しくはこれに相当する課程を修めて卒業した後、二年以上下水道、上水道、工業用水道、し尿処理施設その他国土交通大臣及び環境大臣が定める施設（以下この条において「下水道等」という。）の維持管理に関する技術上の実務に従事した経験を有する者（一年以上下水道の維持管理に関する技術上の実務に従事した経験を有する者に限る。）であること。
- 二 学校教育法による大学の土木工学科、衛生工学科又はこれらに相当する課程において下水道工学に関する学科目以外の学科目を修めて卒業した後、三年以上下水道等の維持管理に関する技術上の実務に従事した経験を有する者（一年六月以上下水道の維持管理に関する技術上の実務に従事した経験を有する者に限る。）であること。
- 三 学校教育法による短期大学若しくは高等専門学校又は旧専門学校令による専門学校において土木科又はこれに相当する課程を修めて卒業した後、五年以上下水道等の維持管理に関する技術上の実務に従事した経験を有する者（二年六月以上下水道の維持管理に関する技術上の実務に従事した経験を有する者に限る。）であること。
- 四 学校教育法による高等学校若しくは中等教育学校又は旧中等学校令による中等学校において土木科又はこれに相当する課程を修めて卒業した後、七年以上下水道等の維持管理に関する技術上の実務に従事した経験を有する者（三年六月以上下水道の維持管理に関する技術上の実務に従事した経験を有する者に限る。）であること。
- 五 十年以上下水道等の維持管理に関する技術上の実務に従事した経験を有する者（五年以上下水道の維持管理に関する技術上の実務に従事した経験を有する者に限る。）であること。
- 六 国土交通省令・環境省令で定めるところにより、前各号に規定する者と同等以上の知識及び技能を有すると認められる者であること。
- 七 日本下水道事業団法施行令第四条第一項の第三種技術検定に合格した者で、二年以上下水道等の維持管理に関する技術上の実務に従事した経験を有するものであること。
- 八 技術士法による第二次試験のうち国土交通大臣及び環境大臣が定める技術部門に合格した者（国土交通大臣及び環境大臣が定める選択科目を選択した者に限る。）であること。